

総括

特色として考えられること

1. 分業
2. 標準化
3. チェック過程
4. コンピュータの利用
5. 責任(職務における)の確立
6. 自由討論

1. 分業

エンジニア、デザイナー、ドラフトマンの区別の他に、エンジニアの仕事として一つのプロジェクトを通じて、一つ又は二つの専門分野を担当する。例えば、HVACグループであれば、実施設計段階で、ダクト関係……送風機選定、静圧計算、ダクトサイズ etc、水関係……パイプサイズ、ユイル選定、ポンプ選定 etc、などの一つ又は二つのみについて経験を積み、次のプロジェクトで別の分野を担当して、終局的に全体を一通り学ぶことになる。エンジニアからジョブキャプテンとして認められるには一通りのこういった経験、知識が必要である。